

加熱式タバコにもあった！

受動喫煙の害

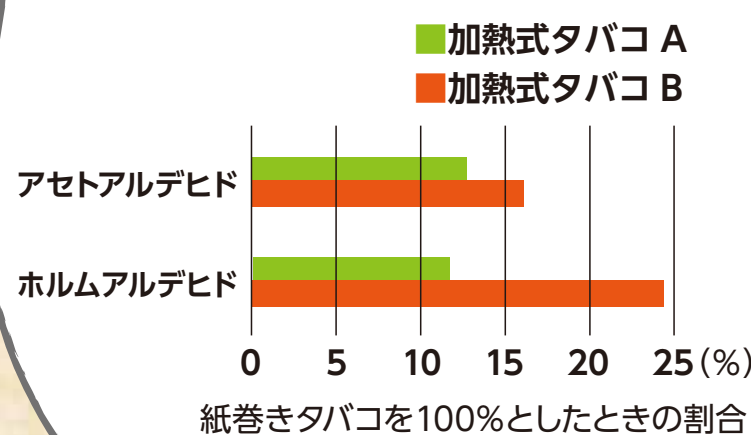
じつは、加熱式タバコも紙巻きタバコと同じように、自分だけでなく周囲の健康を脅かす危険があります。
正しい知識を学び、自分や大切な人の健康を守るために加熱式タバコも禁煙しましょう。

加熱式タバコにも有害物質！

加熱式タバコから発生する有害物質の量は抑えられてはいませんが、同じタバコの葉を使用しているので紙巻きタバコと同じ種類の有害物質が発生します。量が減ったからといって発がん性物質を体内に入れるのは大変危険です。

発がん性物質のホルムアルデヒドは紙巻きタバコの15～20%含まれている

加熱式タバコ主流煙中の発がん性物質の一例



出典：加熱式たばこにおける科学的知見（厚生労働省）

家庭内で加熱式タバコを吸うリスク

屋外やベランダなどで紙巻きタバコを吸っていた人が、加熱式タバコなら大丈夫、と家族がいる室内や自家用車内で吸うケースが増加中！

喫煙者が吸った加熱式タバコのエアロゾル※のうち、約3割は次の息にそのまま吐き出される

※タバコの葉を加熱すると発生する有害物質を含んだ霧・ミスト

有害物質にさらされたパートナーや子どもは気管支喘息などのアレルギー疾患を発症する危険が！



紙巻きタバコにない新たなリスクも！

加熱式タバコにはネバネバした有機溶剤（グリセリン）をはじめ、紙巻きタバコにはない化学物質が添加されています。発売から日も浅く、今後どのようなリスクが現れるのかは予測ができません。

シックハウス症候群

気分不良

不快感

目の痛み

気管支喘息

禁煙補助剤を使って苦しまずに禁煙しよう

薬局のニコチンガム・パッチは薬剤師の説明を受けてきちんと使用すれば禁断症状が抑えられ、禁煙成功率が上がります。病院の禁煙外来で処方されるニコチンパッチには公的医療保険が適用されます。

※内服薬は一時出荷停止中のため処方できません（2023年5月現在）

けんぽお知らせ板